

# 平成28年度 小野市当初予算

## 《 夢 》

市役所庁舎移転・新築  
新産業団地（小野長寿の郷）

## 《 子ども 》

4・5歳教育・保育完全無料  
高校生まで医療費完全無料

## 《 高齢者 》

エイジ・ルネサンス  
シニアの生きがい・活躍

# “NEXT おの” 創生

～次世代へつなぐ「新たなまちづくり」へのチャレンジ～

## ①子どもを産み育てたいまち ～将来を担う世代の広がりある未来の創出～

### （新規）4・5歳児の幼児教育・保育完全無料化 1億3,400万円

従来の保育所保育料3割軽減措置に加え、新たに4・5歳児の幼児教育（幼稚園）、保育を完全無料化（給食費相当を除く）

### （新規）高校3年生までの医療費完全無料化 3,000万円

乳幼児・小児医療費の完全無料化を18歳到達の年度末まで拡大（県内初）。従来の中学3年生までの医療費無料化と合わせると2億7,000万円。

### （新規）妊娠・子育てサポートセンターを設置 780万円

妊娠から出産・子育てや保育相談等までの様々なニーズに対して、窓口を一元化し、切れ目のない子育てワンストップ支援拠点を設置。

### （継続）妊婦健康診査費の助成 3,690万円

健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えられるよう、妊婦健康診査費を助成。

### （継続）産後ケア経費の助成 110万円

産後に育児不安を抱え、家族などから支援を受けることができない母親に、産後ケアの一部費用を助成。安心して子育て出来る環境をサポートする。

### （継続）保育所施設整備の補助 1億98万円

老朽化施設を改修し、保育環境の安全性、利便性の向上を図る。H28年度はH27年度に引き続き、市場保育園の改築工事を助成。

### （継続）育児ファミリーサポートセンターの利用料助成 200万円

利用者（支援依頼会員）が支援者（協力会員）に子どもの短時間預かりなどを依頼する場合の利用料の半額を助成。助成金300円/時間。

### （新規）小中一貫教育の更なる推進 8,000万円

小中一貫教育における学籍・学力等のデータベース化（統合型一元管理システム）を構築。義務教育9か年を通じた指導体制の強化を目指す。

### （拡充）放課後児童クラブの推進 5,960万円

9か所で放課後児童クラブを開所。H28年度は、すきっぷクラブ（中番小）の面積拡大等により利用者の増加に対応する。また、ひとり親家庭、障がい児等の条件を付し、対象を小学6年生まで拡大。

### （継続）給食センターの整備 8億3,000万円

H27年度に造成が完了し、H28年度は本体工事に着手。延べ床面積約2,100㎡、総事業費10億円。H29年度完成予定。

### （新規）学校トイレの洋式化 2,000万円

5か年計画（総事業費1億円）で全校に一定数の洋式トイレ（温水洗浄機能付き）を整備。



## ②希望あるまち ～地域産業の活性化と安定した仕事の創出～



### **(新規) 新産業団地整備事業の推進 500万円**

県との共同で、「小野長寿の郷構想」エリア（市場地区）に新産業団地を計画。  
総事業費 84 億円。H28 年度は基本計画を策定。

### **(継続) 創業・起業の支援 300万円**

創業・起業希望者等に対し、創業塾や女性起業セミナー&交流会を開催。  
創業塾 5 回：150 万円、セミナー & 交流会：150 万円

### **(新規・H27 前倒し予定) 次世代へつなぐ匠の技継承 6,700万円**

伝統工芸品である播州そろばん、播州刃物等を次世代につなぐための事業。  
後継者育成補助（480 万円）、そろばん組立体験工房や拠点整備（4,530 万円）等を行い、小野市の伝統産業の改革と発展を支援。

### **(拡充) ひとり親家庭の高等職業訓練の促進 697万円**

ひとり親家庭の親の資格取得を支援。高等職業訓練促進給付金の支給期間が  
3年に延長。対象資格：看護師、理学療法士、保育士、介護福祉士等。

### **(拡充) 有害鳥獣対策の推進 244万円**

イノシシ、シカ等の有害鳥獣、アライグマ、ヌートリア等の特定外来生物の捕獲を実施。捕獲従事者の確保のため、狩猟免許取得費用の助成を拡大。

### **(継続) 農業 6 次産業化ネットワークの推進 300万円**

農林水産物の加工・販売施設の整備等に、6 次産業化ネットワークを構築して取り組む事業者を支援（対象経費の 3/10 を補助）。H28 年度は 1 組織。

### **(継続) 農業経営体の育成支援 620万円**

大規模農家や集落営農組織等の経営規模の拡大や経営の多角化を支援。個人農家 4 名（500 万円）、集落営農 1 組織（120 万円）に対し助成する。

### **(継続) 新規就農者への支援 450万円**

青年等の就農意欲の喚起と就農後の所得の安定に資するため、就農後 5 年間にわたり給付金を支給。H28 年度は 150 万円 × 3 名に支給予定。

### **(継続) 農業・農村の多面的機能の推進 1億 5,704万円**

農業・農村の多面的機能発揮のための地域活動に対して支援。農地維持、資源向上（共同）、資源向上（長寿命化）を支援。

### **(新規) 農業基盤の整備促進 1,000万円**

老朽化が進む取水施設（東条川小田ゲート）の改修を実施。安定した用水給水の実現、防災上の機能確保を図る。

### ③選ばれるまち ～愛着と魅力の創造によるひとの流れの創出～



#### **(拡充) 第39回小野まつりへの助成 4,800万円**

H28年度は常設ステージを新設し、更にパワーアップしたおの恋おどりを披露する。  
H28年8月20日(土)・21日(日)に開催予定。

#### **(継続) 全市公園化事業の推進 8,500万円**

公園施設の長寿命化や、改修を行い、利用者の利便性の向上、利用者数の増加を図る。H28年度は匠台公園の園路改修(4,500万円)、こだまの森公園の設備拡充(3,000万円)、ひまわりの丘公園のトイレ改修(1,000万円)を実施。

#### **(継続) 第3回小野ハーフマラソン大会への助成 700万円**

3回目となるハーフマラソン大会を開催。市民の健康増進、チャリティーを通じたボランティアマインドの醸成を図る。

#### **(新規) 白雲谷温泉ゆぴかの改修工事 2,000万円**

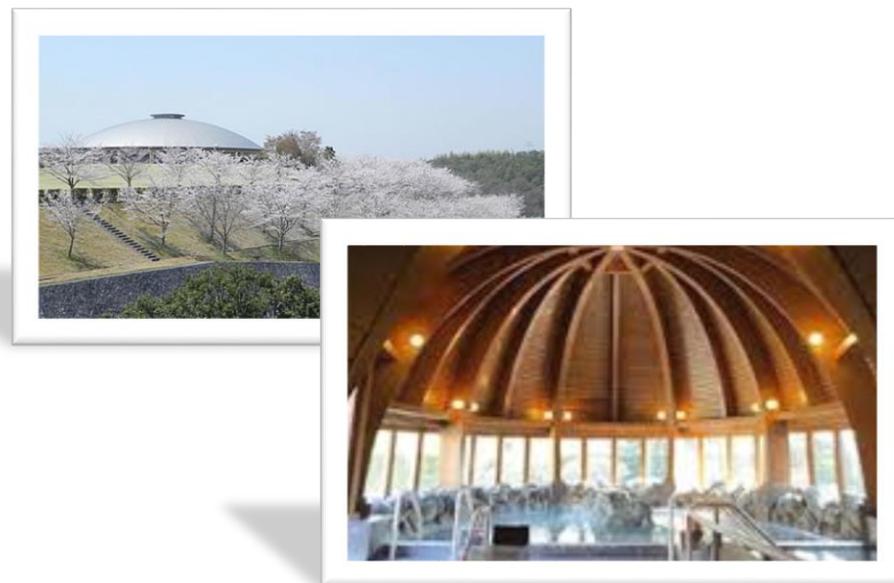
年間35万人が訪れるゆぴかの源泉供給の安定化を図る。  
源泉タンク(30t)を追加し一時的な源泉レベル低下に対応する。

#### **(拡充) ふるさと小野応援プログラムの推進 2,000万円**

H27年10月にリニューアルした「ふるさと小野応援プログラム」を拡充する。ふるさと産品の種類を拡大。更なる小野市の魅力発信、地域産業の振興を図る。

#### **(新規) 垂井南地区の土地区画整理事業 900万円**

土地区画整理事業(組合施工)により住宅地造成と公共施設を一体で整備、定住促進を図る。H28年度は事業計画等作成委託を実施。総事業費は2億5,000万円。



## ④つながりあるまち ～活気ある豊かで温もりある地域の創出～

### （新規）庁舎の移転新築 2 億円

H31 年度中の完成を目標にシビックゾーンに新庁舎を建設。総事業費 50 億円。  
H28 年度は、基本設計、実施設計、第 1 期造成工事に着手。

### （継続）新都市中央線の整備 4 億円

H21 年度から開始した新都市中央線整備事業の最終年度。総延長 2.8km、  
総事業費 25 億円。H29 年 3 月に全線開通予定。

### （継続）片山高田線の道路改良 5,200 万円

総事業費 6 億円（1.44km）、国庫補助事業として実施、通学路区間を優先  
し、用地測量、鑑定及び用地購入等を実施。

### （継続）浄谷黒川丘陵地の整備 4 億 1,150 万円

総事業費 11 億円。多目的運動広場（5.4ha）を整備。H28 年度は、雨水排  
水設備・給水設備・汚水排水設備、電気設備等を実施。H30 年度完成予定。

### （拡充）コミュニティバスの運行 9,449 万円

ノンステップバス 6 台、ワゴンタイプ 1 台、デマンドバス 1 台を配備。全 10 ルートを  
運行し、交通弱者の移動手段を確保。乗降者数の多い停留所にベンチを設置し  
利便性の向上を図る。

### （継続）男女共同参画の推進 929 万円

小野市は「と・シップ社会推進条例」にもとづく活動。男女共同参画センター運営、  
市民会議、女性相談窓口の設置、女性団体連絡協議会への補助を行う。

### （継続）ガーデニングまちづくり事業 1,150 万円

ガーデニングシティおのをさらに推進し、ガーデニングボランティア活動、花いっぱい運  
動を展開。H28 年度からは小学校との連携により育種寺子屋授業を実施し、世  
界に 1 つだけの花を咲かせる。

### （継続）安全安心パトロールの展開 5,574 万円

専用車両 8 台、専任職員 15 名（警察 OB）によるパトロール。H16 年度から  
展開し、刑法犯認知件数は 7 割減。

### （継続）LED 防犯灯の新設 2,500 万円

防犯灯倍増 5000 作戦の 3 年目。H26～27 年度で 1,609 灯新設。まちの暗  
がりを解消し安全で明るいまちづくりを推進。

### （継続）地域コミュニティ活動の推進 2,100 万円

市内 6 地区の地域づくり協議会の活動を支援。地域の再生・活性化を図る。  
小野地区 600 万円、その他 300 万円。



## ⑤エイジ・ルネサンス生涯現役のまち ～シニア世代が輝ける生きがい・活躍の場の創出～

### (継続) 地域活動シニアサポートモデルの推進 600万円

高齢者を中心とした団体の地域活性化等の活動を支援。拠点整備費 200 万円、運営費 50 万円/年を上限に補助。H28 年度は新規 2 団体を見込む。

### (継続) 地域のきずなづくりへの支援 1,000万円

自治会の諸活動を支援し、高齢者の生きがいづくり、地域力の強化、きずなづくりにつなげる。社会奉仕、教養講座開催、健康増進等の活動に対し、最大 20 万円を補助。

### (継続) エイジ・ルネサンス・パーティーの開催 460万円

65 歳を迎える方の第 2 の成人式を開催。生涯青春、生涯現役を目指す契機とする。H28 年度で 17 回目。

### (新規) こだまの森公園の整備 3,000万円 (再掲)

年間 26,000 人ものグラウンドゴルフプレーヤーで賑わうこだまの森公園。トイレの増設と改修、駐車場拡張、休憩施設の新設等を行い機能と快適性を高める。



### (新規) シニア世代の社会参加促進 135万円

シニア世代の未来開発セミナーを開催 (2 回)。定年退職後の第 2 の人生における仲間づくり、社会参加等の活動を啓発。

### (継続) 高齢者への無料肺炎球菌予防接種 1,527万円

65 歳以上のすべての方 (過去に接種された方を除く) を対象に実施。法定対象年齢外の方にも予防接種の機会を広げる。

### (継続) 高齢者の就業支援 (シルバー人材センターへの補助) 1,190万円

シルバー人材センターの活動経費を補助。高齢者の知識、経験、能力を活かした人手不足分野等での活躍を支援。